

膜に画像や柄を印刷する

【お客様のご要望を元にお打合せ】



(デザイン等イメージ資料をご用意頂けましたらスムーズなお打合せが出来ます)

製作までの流れ

- ①打ち合せ (イメージ確認)
- ②データ確認 (支給・提案データ)
- ③使用データ決定
- ④お見積り
- ⑤製作 / データ加工
- ⑥出力サンプル確認
- ⑦製作 / 出力・取付

【お打合せの内容としては】

- ・膜材の確認、サイズ、納期
- ・出力するデータはお客様からの「支給」または「トニー提案」なのか、等
- ・トニ一定番柄の場合、低コスト・短納期が可能です

【出力データについて】 出力解像度 / MAX720×1000 (dpi)

■トニ一定番柄



雲竜

木目1



木目2



木目3



※色味の加工が出来ます。ご相談ください。

■イラストレーターデータ / 使用するデータが「aiデータ (イラストレーターデータ) の場合」



※柄のサイズや量は解像度等関係なくデータ加工も簡単です

■画像データ / 使用するデータが「画像の場合」



※データを支給して頂く場合、お持ちの一番解像度の高い画像を御用意ください
※「画像サイズ」や「解像度」によって使用出来ない画像や、複雑な加工が必要になる画像があります